

## 寅さん歩 その11

### 江戸・東京の祭-54

(新しい祭-12)



平野 武宏

#### [アンテナショップ スタンプラリー その1]

平成 26 年（2014 年）6 月初めて見た「赤坂日枝神社 山王祭」に感激して、同年 10 月から始めた「寅さん歩 その 11 江戸・東京の祭」シリーズも 54 章となりました。東京にはお祭が多いですね。「港区ワールドフェスティバル 大使館スタンプラリー」が終わらないうちに、東京都主催の「アンテナショップ スタンプラリー」が始まりました。こちらは事前予約の必要がないため、容易に訪問出来ます。

東京都は全国各地と連携して、双方の強みを生かし、双方に高い効果が見込まれる産業振興施策を進めています。

日本各地の食をはじめとする特産品や観光情報などを東京で触れる機会の充実に取り組むオールジャパンの産業振興施策として 2 月 20 日～3 月 20 日 東京都産業労働局観光部は「アンテナショップ スタンプラリー」を開催しました。

都内には日本全国のアンテナショップが集積しています。

まずは東京駅・日本橋エリアから巡りました。

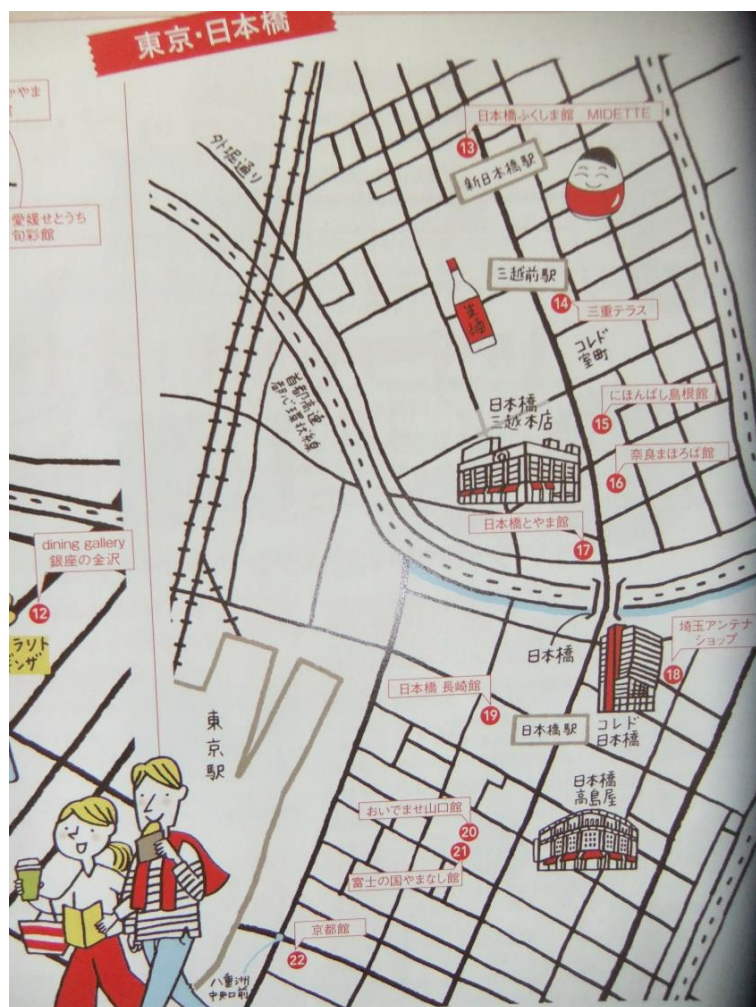
最寄駅は代表例です。

#### ～東京駅・日本橋エリア～

写真下左は東京駅・日本橋エリアのスタンプラリー参加のアンテナショップ 10 店です（赤丸に白抜き数字）

各店にはスタンプ台があり、備え付けの台紙にスタンプを押します（写真下右）台紙は応募はがきになっていて、スタンプ個数によって抽選で各地の特産品がもらえる仕組みです。スタンプやシールを集めて、賞品がゲットできる仕組みは祭の参加者を増やし、祭を盛り上げる常套手段です。

この方法は昔からウォーキング協会も使ってきたものでウォーキングの普及に大いに役立ちました。

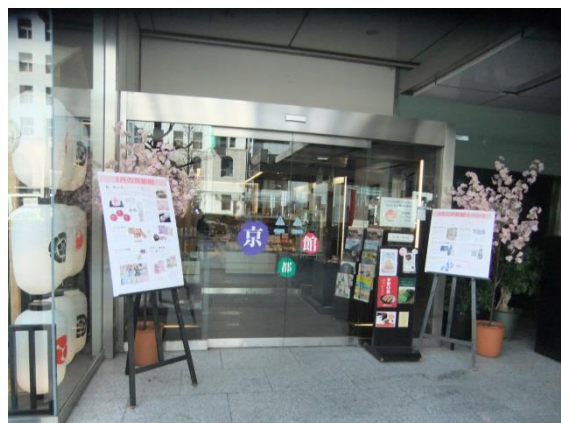
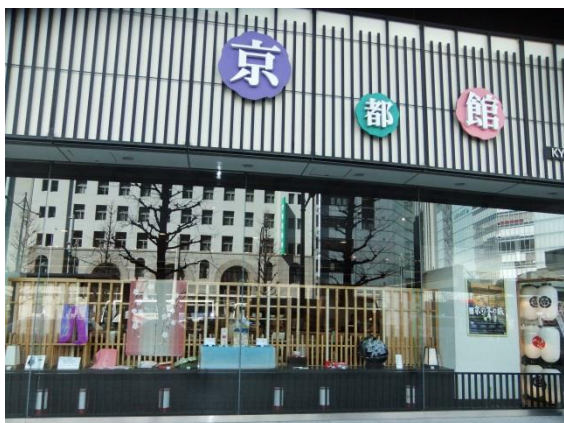


東京駅八重洲口から  
日本橋を経て日本橋  
室町へ向かう中央通  
り沿いのエリアです。

## 〔京都館〕

中央区八重洲 2-1-1 最寄駅 JR 東京駅八重洲中央口

八重洲中央口前の信号を渡ると、右側にあります。祇園囃子が流れる  
店内に足を踏み入ると、ほんのりとお香が香ります。金・土・日曜  
はお茶体験（500 円）もあるとのこと。





## 〔富士の国やまなし館〕

中央区日本橋 2-3-4 日本橋プラザビル 1 F

最寄駅 JR 東京駅八重洲北口

八重洲北口からさくら通りを進むと左手にあります。約 200 種類のワインをはじめ、ほうとう・信玄餅・旬の果物など山梨の魅力が詰まっています。2F には山梨県とソムリエ田崎真也のコラボのレストランがあります。



## 〔おいでませ山口館〕

中央区日本橋 2-3-4 日本橋プラザビル 1 F

最寄駅 JR 東京駅八重洲北口



同じビル 1F の「やまなし館」の隣にあります。

長州 桂小五郎のポスターがお出迎えです。特産の農産加工品や水産加工品を販売、果汁飲料（写真上右）が目につきました。

## 〔日本橋 長崎館〕

中央区日本橋 2-1-3 最寄駅 JR 東京駅八重洲北口



日本橋一丁目の交差点の近くにあります。アンテナショップ 1 周年記念で賑わっており、松浦知家や長崎のお菓子のプレゼントがありました。松浦知家はかつてはお互いの家を知るものとして「お知家（おちや）」と呼ばれた、こころ落ち着く、こころ近づくお茶とのこと。爽やかで旨みのある味わいでした。定番のカステラやチャンポンの他、珍しい特産品がいっぱい。カステラも食べられる軽飲食コーナーもありました。



## 〔埼玉アンテナショップ〕

中央区日本橋 1-7-9 ナチュラルローソン東京日本橋一丁目店内  
最寄駅 銀座線 日本橋駅 4 番出口



日本橋手前の「ふとんの西川」ビルの角を入って行った所にあるコンビニです。店舗内では埼玉県を代表する銘菓や焼き菓子など約 90 品目を販売しています。



## 〔日本橋とやま館〕

中央区日本橋室町 1-2-6 最寄駅 半蔵門線 三越前駅 B5 出口

日本橋脇にある 2016 年 6 月オープンのアンテナショップです。  
写真下左のビルで、右のビルは三越です。立山連峰の稜線を組子細工で描いた大壁面が印象的です。レストランの他、バーラウンジもあり、若い女性が一人で日本酒を飲んでいました。



## 〔奈良まほろば館〕

中央区日本橋室町 1-6-2 最寄駅 半蔵門線 三越前駅 A4 出口

三越の前にあり、産地直送の大和野菜や柿の葉寿司など、奈良の特産品がいっぱい。「阿倍仲麻呂遣唐 1300 年」とのことで展示コーナーがありました。奈良学講座の開催もあり、食と学びで奈良を体験できるアンテナショップです。



## 〔にほんばし島根館〕

中央区日本橋室町 1-5-3 最寄駅 半蔵門線 三越前駅 A4 出口

「奈良まほろば館」の近くにあり、菓子処の松江の和菓子など約 2,100 種以上の特産品を販売。地元食材を堪能できる食事もあります。



店の前に立つのは左、島根県観光キャラクター「しまねっこ」

右、神々の国しまね宣伝隊長「吉田くん」



## 〔三重テラス〕

中央区日本橋室町 2-4-1 最寄駅 銀座線 三越前駅 A9 出口

日本書紀で「美（うまし）の国」と記された三重県の魅力が詰まっているアンテナショップです。三重の旬をイタリアンレストランで味わえます。レストランの隣のスペースで物産を販売しています。真珠や歴史ある萬古焼や伊賀焼他、松坂牛も並んでいました。





## 〔日本橋ふくしま館 MIDETTE〕

中央区日本橋室町 4-3-16 最寄駅 JR 新日本橋駅 2 番出口

室町三丁目の交差点を直進、左側にあります。MIDETTE（ミデッテ）とは「見てね、来て見てね」と言う「お誘いの気持ち」を福島県の方言的に表現したとのこと。来館者 100 万人を突破した人気店とのこと。店内の飲食・交流コーナーで「えごまスープ麺」（しょうゆ味）を注文。あわてて食べてしまい、写真を撮り忘れたので、写真下右はポスターです。

いわき市 田人町の里山で栽培された「えごま」を乗せた健康ラーメンで「えごま」は別名「じゅうねん」と呼ばれるシソ科の植物で、必須アミノ酸である $\alpha$ -リノレン酸を豊富に含み、認知症、うつ病、血管若返りに効果があるとのこと。また食べに来なくては・・・



## 〔こぼれ話〕 北町奉行所跡

東京駅八重洲北口大丸の脇にある TRUST TOWAER 西館の右脇道でビルの谷間にあり、見落としがちの場所です。

入口には江戸城外堀の石垣の復元（写真下左）、その先に北奉行所跡（写真下右）があります。



写真左は北奉行所跡の碑にある発掘時の写真で、「この地域は江戸時代には呉服橋門内と呼ばれ、文化3年（1806年）から幕末まで北町奉行所が置かれていました。町奉行は寺社奉行、勘定奉行と共に徳川幕府の三奉行の一つ

で、今の有楽町駅前にあった南町奉行所と、ここ北町奉行所の二か所に分かれて交代で町人地の行政・司法・警察の職務を担っていました。名奉行として有名な遠山左衛門尉景元は天保11年～14年（1840年～1843年）まで当所で執務をしていました。

（寅次郎注：あの遠山の金さんです）

平成12年からの発掘調査では、北町奉行所の上水道や井戸、屋敷境などの遺構が発見されました。ここに復元した石組みの溝は西方約30m先の地点で発見された、屋敷北東角の道路との境を巡る下水溝の一部です。この遺構は本来3～4段の石積みであったものと思われますが、発見された時は最下段を残すのみでした。



溝の角石が切り取ってあるのは邪鬼が進入する鬼門（丑寅）の方角を防御するための呪術的な意味を示すものとされています」と記載。

次回は 江戸・東京の祭-55（新しい祭-13）です。  
有楽町・銀座エリアのアンテナショップを巡ります。

平野 寅次郎 拝